

事業主ハ引續キ所在不明ノ爲メ親戚ニ出ルル嘉重ハ助北川善
 三郎錦織喜代次カ代表シテ争議團側トノ交渉ニ出リツ、アル
 外何等ノ對策ナレ

二 争議團側

本争議ハ屢作ノ通り惣同盟友禪工支部及全国同盟附東合同労
 働組合友禪工第二支部ノ共同斗争ノ許ニ行ハレタカ去ル九
 月三十日共同斗争ヲ打切り独自ノ交渉ヲ進メツ、アリテ全国
 同盟系ハ十月十日出廳調停課ノ斡旋ニ依リ同課ニ於テ事業主
 側ハ前記北川外ニ右往業員側ハ池田恭而外ニ右カ全見交渉シ
 タル結果解雇者六名ニ對シテ手當其ノ他一切ヲ合メテ金一千百
 円ヲ支給スルニト、レテ山崎解決スルニ至リ惣同盟側ニ對シ
 テモ引續キ合課ニ於テ斡旋中ナルカ往業員側ノ要求ト甚シキ
 懸隔アリテ目下ノ如尚解決ノ見込ナキニ引續キ斡旋中ニシ格別
 ノ波瀾ナクテ解決ニ至ル可ク思料セラレ

右及申(通)根假也

昭和四年十月九日

昭和六年十月七日

警視總監 高 徳

6. 10. 9
 3099

内務大臣 安達謙藏殿
 社會局長 官殿
 各府縣知事 殿

(京都府改訂新法庫委和静岡福岡)

嘉重友禪工場共働争議ニ関スル件 (第六報)

一 同業合同組合労働組合友禪工支部及惣同盟労働組合友禪工支部ト共同斗争ヲ為シ居
 リシニ解決要求無キ事知テ指導方針異ナルヲ九月三十日両組合ノ委員会合日限リ其
 同斗争委員會ヲ解散シ各往業員ノ職ヲニテ斗争スルコト、アリク

二 同業合同組合友禪工支部及惣同盟労働組合友禪工支部ト共同斗争ヲ為シ居
 リシニ解決要求無キ事知テ指導方針異ナルヲ九月三十日両組合ノ委員会合日限リ其
 同斗争委員會ヲ解散シ各往業員ノ職ヲニテ斗争スルコト、アリク

三 本月一月労働組合、同業合同、改訂新法庫委和静岡福岡ニ於テ示威運動ヲ為シラルヲ以テ告出シ即外十八名ヲ檢査セリ

要旨